

「日本女子大学教育学科の会」記録

作成：『人間研究』60号編集委員会

この記録は、前身も含めて約70年の歴史をもつ「日本女子大学教育学科の会」が2024年3月に閉会することに伴い、これまでの活動の内容を記録したものである。

1. 「日本女子大学教育学科の会」の沿革

年	主な出来事
1950年	文学部に教育学科創設。
1953年	教育学科の教員の呼びかけにより「心理・教育談話会」発足。
1958年	会報誌「めばえ」発行。
1962年	「日本女子大学教育学科縦の会」発足。年1回総会、講演会（懇話会へと発展）。
1964年	「日本女子大学教育学会」に名称変更。学会誌『人間研究』創刊
1982年	会報誌「かいほう」創刊。
1984年	会報誌「かいほう」を「会報」に名称変更。
1985年	会報誌「会報」7号より「葦」に名称変更。4月と11月の年2回発行。
1990年	名称を「日本女子大学心理・教育学会」に変更。西生田キャンパスへ移転。
1995年	「日本女子大学教育学科の会」に名称変更。
2013年	「日本女子大学教育学科の会」のホームページ開設。
2016年	個人情報保護法に則り情報データベースを外部に委託。
2020年	活動（理事会、懇話会、学縁の集い）をZoomによるオンライン化。
2021年	大学120周年事業により、人間社会学部の目白キャンパス移転に伴い「教育学科の会」も目白キャンパスへ移転。
2022年	業務改革に着手。情報発信・学生支援にも取り組む。
2023年	前年より継続して、業務改革・情報発信・学生支援に取り組む。 学生の入会・会費納入・本会員移行の任意性が学科会議で明確化。 卒業生理事の解散提案（※）に基づき、臨時総会開催。賛成多数で解散が決定。
2024年	「日本女子大学教育学科の会」閉会。

※ 資料1として掲載。

2. 「日本女子大学教育学科の会」の活動記録

(1) 講演・懇話会の記録

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
1982年5月22日(土)	第21回総会・講演 「チンパンジーの知能」	教育学科教授 岡野恒也	図書館5階会議室
1982年12月11日(土)	懇話会・パネルディスカッション 「現代の教育問題を考える」	日本女子大学女子教育研究所 山本和代 東村山市社会福祉協議会幼児相談室室長 岡野美年子 横浜市立末吉小学校教諭 内田久美子 上野かず子	八十年館841番教室
1983年5月21日(土)	第22回総会・講演 「最近の青少年について考えること」	教育学科教授 牧野暢男	図書館5階会議室
1983年11月12日(土)	懇話会 「女性の生き方としごと」	史学科教授 中嶋邦 青木淑子 玉城敬子	桜楓会館
1984年5月19日(土)	第23回総会・講演 「過密社会へ向かって」	教育学科専任講師 本間道子	図書館5階会議室
1984年11月17日(土)	第3回懇話会 「変容する家族関係」	上智大学教授 目黒依子	八十年館842番教室
1985年5月25日(土)	第24回大会・講演 「21世紀に向かっの世界教育の課題」	梨花女子大学教授 朴俊熙	八十年館851番教室
1985年11月30日(土)	第4回懇話会 「日々新しく生き、天与の花を各々に咲かせましよう～現場からの一つの提言～」	教育学科元教授 柘植明子	桜楓会館
1986年5月24日(土)	第25回大会・講演 「ベルギーの幼稚園教育について」 「コンピューターと今後の社会」 「中学生の諸問題」	土居江里子 寺本万里子 鹿兒島静江	図書館5階会議室
1986年11月29日(土)	第5回懇話会 「子供のしつけの国際比較」 「これからの教育に思うこと」	古賀淳子 岩瀬恭子 谷清子 成田明子 土居江里子 教育学科教授 村山貞雄	桜楓会館
1987年5月23日(土)	第26回大会・講演 「新しい角度からみる幼児の生活と性格形成」	日本女子大学名誉教授 児玉省	泉山館第三会議室
1987年11月21日(土)	第6回懇話会 「心理学史から」	中央大学教授 吉田正昭	泉山館第三会議室
1988年5月28日(土)	第27回大会・講演 「私の生きがい」	藤宮志津子 内田朝子 鈴木伸枝	八十年館842番教室
1988年11月19日(土)	第7回懇話会 「カウンセリングの現場から」	野附晴子 鴨野良子	泉山館第三会議室
1989年5月27日(土)	第28回大会・講演 「現代の家族を考える～子供の世界からのメッセージ～」	子ども調査研究所所長 高山英男	日本女子大学第三会議室
1989年11月18日(土)	第8回懇話会 「ひとりだちを考える」	毎日新聞論説委員・「女のしんぶん」編集長 増田れい子	桜楓会館
1990年5月26日(土)	第29回大会・講演「今を生きる」 「言語療法士として」 「子育てをしながらの学問」 「私が出会った人々」	根岸真理子 土谷みち子 中村倫子	日本女子大学第三会議室
1990年11月17日(土)	第9回懇話会 「生涯学習と女性の課題」	女子教育研究所主任研究員 山本和代 小橋安紀子	桜楓会館
1991年5月25日(土)	第30回大会・講演 「社会に出て見えてきたこと」	水本ひろみ 迎いくこ 小野智枝	泉山館第三会議室

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
1991年11月16日(土)	第10回懇話会 「高齢化社会を生きぬくために」	人間社会学部長 一番ヶ瀬康子	日本女子大学第三会議室
1992年5月30日(土)	第31回大会・講演 「社会に出て見えてきたことⅡ」	片岡瑞穂 武藤亜希子 田島佳代子	泉山館第三会議室
1992年11月21日(土)	第11回懇話会 「私の人生航路」	教育学科元教授 柘植明子	桜楓会館
1993年5月29日(土)	第32回大会・講演 「社会に出て見えてきたことⅢ」	山本洋子 山崎礼子 篠田明美	西生田キャンパス第一会議室
1993年11月20日(土)	第12回懇話会 「女性の自己実現」	日本女子大学非常勤講師 森裕子	桜楓会館
1994年5月28日(土)	第33回大会・座談会 「社会に出て見えてきたことⅣ」	飯田早記 岡田玲子 小田中やよい 佐藤芳江 塚合瑞穂 成田友紀子 船山聖 松田文子 白土准子	西生田キャンパス第一会議室
1994年11月19日(土)	第13回懇話会 「絵を描きながら、自分を解放してみませんか～自己解放と芸術療法～」	東京ゲシュタルト研究所講師 小野京子	桜楓会館
1995年6月3日(土)	第34回大会 「今後の心理・教育学会について」		西生田キャンパス第一会議室
1995年11月25日(土)	第14回懇話会 「親と子に心のかげ橋がかかっていますか～子育て、自分育て～」	中井喜美子	西生田キャンパス人間社会学部B棟15番教室
1996年5月18日(土)	第35回大会・講演 「日米の女子大学」	教育学科教授 牧野暢男	西生田キャンパス第一会議室
1996年11月30日(土)	第15回懇話会 「バリアフリーのすまいづくり、まちづくり～人間主体の豊かな環境をめざして～」	都立医療技術短期大学助教授 野村みどり	西生田生涯学習センター
1997年5月24日(土)	第36回大会・「<学縁>の集い」		西生田キャンパス第一会議室
1997年11月8日(土)	第16回懇話会 「チャレンジはおもしろい～人生80年時代～」	元読売新聞婦人部長・元神奈川県立かながわ女性センター館長 金森トシエ	西生田キャンパス第一会議室
1998年5月30日(土)	第37回大会・「続<学縁>の集い」	有馬和子 安藤裕子 宮崎啓子 重富智子 武藤亜希子 松尾志保 小國万里子 菊地弘美	西生田キャンパス第一会議室
1998年12月5日(土)	第17回懇話会 「現代型非行と家族」	東京家庭裁判所主任調査官 村松励	西生田キャンパス第一会議室
1999年5月29日(土)	第38回大会・「続々<学縁>の集い」	加藤良子 宇都宮央子 塩見有子 中込知野 中村奈保子	西生田キャンパス第一会議室
1999年11月6日(土)	第18回懇話会 「子どものすこやかな成長を育む親子関係のあり方」	科学警察研究所補導研究室長 内山絢子	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室

「日本女子大学教育学科の会」記録

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
2000年5月27日(土)	第39回大会・第4回「学縁の集い」	萩野厚美 楨谷厚子 山口恵理子 笹本文 坂井真弓 廣田亜希子	西生田キャンパス第一会議室
2000年10月28日(土)	第19回懇話会 「安心して老いるための備えを～女性の立場で考える～」	(財)日本女子社会教育会理事長 藤原房子	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2001年6月2日(土)	第40回大会・第5回「学縁の集い」	萩野美香 野村須美子 井上陽子 吉原早苗	西生田キャンパス第一会議室
2001年12月15日(土)	第20回懇話会 「こころの危機を支える～ライフサイクルにおけるこころの課題～」	日本いのちの電話連盟常務理事 斎藤友紀雄	目白キャンパス桜楓2号館会議室
2002年6月1日(土)	第41回大会・第6回「学縁の集い」	田村愛 吉岡しのぶ 高橋藤枝 大連慶子 水谷裕子	西生田キャンパス第一会議室
2002年11月16日(土)	第21回懇話会 「今、あらためて家族を問う～家族療法の視点から～」	心理学教授 平木典子	目白キャンパス桜楓2号館3階会議室
2003年6月7日(土)	第42回大会・第7回「学縁の集い」	田嶋明子 鈴木博子 松田彩 佐藤陽子	西生田キャンパス第一会議室
2003年11月8日(土)	第22回懇話会 「日本の夫婦～過去・現在・未来～」	東京女子大学名誉教授・文京学院大学教授 柏木恵子	目白キャンパス桜楓2号館3階会議室
2004年6月5日(土)	第43回大会・第8回「学縁の集い」	忠見和歌子 笈川由里香 新村優紀 北島幸子 安藤真理子	西生田キャンパス第一会議室
2004年11月6日(土)	第23回懇話会 「親と子の心理学～長くて多様な親子の関係～」	東京女子大学名誉教授・文京学院大学教授 柏木恵子	目白キャンパス桜楓2号館3階会議室
2005年6月4日(土)	第44回大会・第9回「学縁の集い」	笠井幹 鈴木美香 佐藤彩 佐藤友美 二本木智絵	西生田キャンパス第一会議室
2005年10月22日(土)	ホームカミングデイ(懇話会)・シンポジウム 「子どもはどのように育っているか～子育ての現状とあり方を考える～」	コーディネーター 教育学科教授 佐藤全 シンポジスト 教育学科教授 牧野暢男 教育学科教授 森田伸子 教育学科教授 渡邊恵子 教育学科教授 井上信子	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2006年6月3日(土)	第45回大会・第10回「学縁の集い」	末永麻絵 鍛冶恭子 五味加奈恵 山本恭子 島貫祥子	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2006年10月21日(土)	ホームカミングデイ・公開講演会 「音楽に寄り添う人生～多様な音楽活動にみる音楽の学び～」	教育学科助教授 丸林実千代 対談 教育学科教授 森田伸子	西生田キャンパス人間社会学部B棟43番教室
2006年10月21日(土)	講演会 「女性の生き方・女性支援を考える」	昭和女子大学副学長 坂東眞理子	西生田キャンパス10番教室
2007年3月3日(土)	講演会 「潔く生きる」	橋田幸子	目白キャンパス百年館206号室

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
2007年6月2日(土)	第46回大会・第11回「学縁の集い」	尾崎ゆみ 田島寛子 榊登志子 吉野さゆり 戸矢崎瑞穂	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2007年10月20日(土)	ホームカミングデイ・懇話会 「私の歩む道」	山本和代 篠田明美 山田ちづ子 赤塚国子 近藤尚子	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2008年2月9日(土)	懇話会 「死を通して生を考える」	小児科医・元児童学科教授 中村博志	桜楓会館
2008年5月24日(土)	第47回大会・第12回「学縁の集い」	及川愛 高橋恵理子 村田奈歩美 浅野目悦子 大塚千成	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2008年10月18日(土)	ホームカミングデイ・講演 「教育学科のこれまでとこれから～人間社会学部の教育と卒業後のキャリアに関する調査結果をふまえて～」	教育学科長 岩木秀夫	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2009年2月14日(土)	懇話会 「平塚らいてうと教育」	NPO 平塚らいてうの会会長・平塚らいてうの家館長 米田佐代子	桜楓二号館
2009年5月30日(土)	第48回大会・第13回「学縁の集い」	田口喜久恵 加藤かおり 出町尚美 鎌木景子 伴美紗子	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2009年10月17日(土)	ホームカミングデイ・ミニ講演 「生き方のヒケツ」	高遠寿賀子 川井和子 井出真理子 竹内さち子 野口知美	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2009年12月4日(金)	懇話会 「～今年度は現役大学生と合同授業！教育学基礎演習に小澤先生を迎えて～昔ばなしが語る子どもの成長」	元日本女子大学教授・小澤昔ばなし研究所所長 小澤俊夫	西生田キャンパス人間社会学部D棟14番教室
2010年5月29日(土)	第49回大会・第14回「学縁の集い」	佐藤瑞穂 田村友希乃 遠藤奈津子 高橋夏美 佐藤恵美	西生田キャンパス人間社会学部第一会議室
2010年10月23日(土)	ホームカミングデイ・シンポジウム 「変わる社会・変わる学校」	基調報告 教育学科教授・教職教育開発センター所長 吉崎静夫 問題提起 教育学科教授 岩木秀夫 教育学科教授 田中雅文 教育学科准教授 村上祐介 司会 教育学科教授 森田伸子	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2010年12月11日(土)	懇話会 「教育の『日本的性格』を考える～「誇り」「喜び」「存在感」「役立ち感」などへの配慮の弱さの背景にあるもの～」	白梅学園大学学長・東京大学名誉教授 汐見稔幸	桜楓二号館305、306号室
2011年5月28日(土)	第50回大会・第15回「学縁の集い」	市原優子 渡辺静佳 小林真唯 野村須美子	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2011年10月22日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「青少年の現在と学校」	教育学科准教授 藤田武志	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室

「日本女子大学教育学科の会」記録

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
2011年11月19日(土)	懇話会 「『青鞥』創刊百周年を記念して 平塚らいてうと同時代の教育～大正期の自由教育をらいてうの子育て、子どもの口頭詩などから考える～」	NPO 平塚らいてうの会会長・平塚らいてうの家館長 米田佐代子	桜楓二号館 305・306 教室
2012年5月26日(土)	第51回大会・第16回「学縁の集い」	往本加奈子 山崎華子 白井慶子 齋藤彩乃	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2012年10月20日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「いま、哲学を～生きること、希望することを学ぶために～」	教育学科教授 森田伸子	西生田キャンパス成瀬講堂南ホール
2012年12月1日(土)	懇話会 「タゴールと森の学校」	内山真理子	目白キャンパス百年館 306・307 教室
2013年5月25日(土)	第52回大会・第17回「学縁の集い」	濱本恵美子 秋保恵子	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2013年10月19日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「女性のリーダーを増やすには?～女性リーダー像の再定義と新潮流～」	教育学科教授 岩木秀夫 教育学科専任講師 山下綯	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2013年11月30日(土)	懇話会 「今、福島に生きて～朝日館女将が語る、震災・津波・そして紙芝居～」	朝日館女将 村上美保子	目白キャンパス百年館 306・307 教室
2014年5月24日(土)	第53回大会・第18回「学縁の集い」	高橋さゆみ 渡邊波夏 岩崎希望 石橋詩織	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2014年10月18日(土)	ホームカミングデイ・シンポジウム 「人間社会学部と教育学科～二人の元人間社会学部長が占う目白移転後の将来～」	人間社会学部名誉教授 牧野暢男 人間社会学部名誉教授 片桐芳雄	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2014年11月29日(土)	懇話会 「私の歩んできた道～元祖『金八先生』が語る教育のこと、宮沢賢治のこと～」	三上満	目白キャンパス百年館 306・307 教室
2015年5月23日(土)	第54回大会・第19回「学縁の集い」	萩原ひかる 高山恵梨 寺坂史織	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2015年10月17日(土)	ホームカミングデイ・シンポジウム 「授業を創る力をどう育てるか～学校や地域と連携した特色ある教員養成のありかた～」	講演者 目白大学教授 多田孝志 玉川大学教授 寺本潔 シンポジスト 東京都江東区立明治小学校校長・日本女子大学非常勤講師 入野貴美子 川崎市立東菅小学校校長 葉倉朋子 教育学科長 田部俊充 教育学科特任教授・前東京都八王子市立長池小学校校長 野田不二夫	西生田キャンパス成瀬講堂南ホール
2015年11月28日(土)	懇話会 「成瀬仁蔵の歩んだ道～日本女子大学誕生と、広岡浅子とのつながり～」	人間社会学部名誉教授 片桐芳雄	目白キャンパス百年館 306・307 教室
2016年5月28日(土)	第55回大会・第20回「学縁の集い」	中島彩希 氏岡唯可 小島早織	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2016年10月15日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「唐澤富太郎と博物館」	唐澤博物館長 唐澤るり子	西生田キャンパス九十年館 A 棟第一会議室
2016年11月5日(土)	懇話会 「私学教育のバイオニア～「あさが来た」と「八重の桜」の世界～」	元同志社大学神学部教授 本井康博	目白キャンパス百年館 306・307 教室
2017年5月27日(土)	第56回大会・第21回「学縁の集い」	井村絵里子 岡村鈴奈	西生田キャンパス人間社会学部 A 棟第一会議室
2017年10月22日(日)	ホームカミングデイ・講演会 「ドキドキ! つくってまなほ! ～久保田雅人氏に聞く造形教育～」	久保田雅人	西生田キャンパス九十年館 A 棟第一会議室

日時	講演や懇話会のタイトル	講演や懇話会の話者	場所
2017年12月2日(土)	懇話会 「私の歩いてきた道～85年の人生～」	元千葉県知事 堂本暁子	目白キャンパス香雪館 205教室
2018年5月26日(土)	第57回大会・第22回「学縁の集い」	川井和子 井上由梨	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2018年10月11日(木)	ホームカミングデイ・講演会 「必見!平成の伊能忠敬に聞く～遊びの中の教育的意義～」	筑波大学名誉教授・作家 谷川彰英	西生田キャンパス九十年館B棟十五番教室
2018年10月20日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「創造は想像以上だ!～出前授業とユニバーサルデザインでつくる未来～」	株式会社バンダイ 岩村剛	西生田キャンパス九十年館A棟第一会議室
2018年12月22日(土)	懇話会 「障がい者が働くことについて～すべての人が働きやすい社会にするために～」	全日本特別支援教育連盟理事長・東京学芸大学名誉教授 松矢勝宏	目白キャンパス百年館102教室
2019年5月25日(土)	第58回大会・第23回「学縁の集い」	赤塚国子 須藤かおり 松澤里奈	西生田キャンパス人間社会学部A棟第一会議室
2019年10月19日(土)	ホームカミングデイ・講演会 「落語の世界をWatching～カナダ人落語家から学ぶ日本文化の魅力～」	桂福龍	西生田キャンパス九十年館A棟第一会議室
2019年11月30日(土)	懇話会 「これからの救急のはなしをしよう」	湘南鎌倉総合病院救命救急センター長 山上浩	目白キャンパス百年館103教室
2020年5月30日(土)	第59回大会		ホームページに議題を掲載
2020年12月5日(土)	懇話会 「コロナ禍での学校を考える～一斉休校・学校再開と教育格差の関連を考える～」	教育学科教授 清水陸美	オンライン
2021年5月29日(土)	第60回大会		オンライン
2021年12月11日(土)	懇話会 「成瀬仁蔵の宗教観～キリスト教と婦一思想をめぐって～」	日本女子大学名誉教授 片桐芳雄	オンライン 創立120周年特別企画講座として生涯学習センターとの共催
2022年5月28日(土)	第61回大会・「学縁の集い」		オンライン
2022年12月9日(金)	懇話会 「トラハニチャートの使い方」	中小企業診断士 大橋功	オンライン
2022年2月8日(水)	4年生を送る会 卒業記念講演会「夢を諦めない」	北京オリンピック日本代表 石黒由美子	目白キャンパス香雪館401教室
2023年5月27日(土)	第62回大会・「学縁の集い」	竹下真由 内堀柚希乃 清永奈穂	オンライン
2023年6月24日(土)	第1回WEBセミナー 「「教育学科」での学びとライフプランを卒業生と語る交流会」	梅本千尋 八手紘子 平石茉莉子	オンライン
2023年9月28日(木)	第2回WEBセミナー 「生成AIがもたらす教育への影響」	教育学科准教授 榎本聡	オンライン
2023年10月7日(土)	ホームカミングデー・臨時総会	解散審議(資料1の解散提案書参照)	目白キャンパス120年館12001教室(臨時総会はハイブリッド形式で実施)
2023年12月3日(日)	第3回WEBセミナー 「相手に届く言葉の出し方ー発声法を学び、表情筋を鍛え、最強のプレゼン力を身につけよう」	NPO法人Vocalise 総合芸術振興協会理事長 清水由香	オンライン
2024年2月8日(木)	第4回WEBセミナー 「現在から未来へー日本の教育をインクルーシブの観点で問い直すー」	教育学科教授 清水陸美	オンライン

(注) 会報誌より作成したため、1982年以降の情報を掲載した。講演者や登壇者のお名前は敬称略としている。

(2) 過去の講演・懇話会等の様子



① 第3回懇話会 (1984年)



② 第5回懇話会 (1986年)



③ 第29回大会・講演 (1990年)



④ 教育学科43周年記念パーティ (1993年)



⑤ 第37回大会・「続く学縁」の集い (1998年)



⑥ ホームカミングデイ・シンポジウム (2005年)



⑦ ホームカミングデイ・講演 (2008年)



⑧ ホームカミングデイ・講演会 (2011年)



⑨ ホームカミングデイ・シンポジウム (2014年)



⑩ 第57回大会・第22回「学縁の集い」(2018年)



⑪ Zoom での懇話会 (2020年)

(3) 「教育学科の会」の改革の試み

2022年度から2023年度にかけて「教育学科の会」では業務改革、及び積極的な情報発信やセミナーの開催などの試みを行った。その内容を以下に列挙する。

- ① デジタル・会計の2つの分科会を発足
- ② 会則改定ワーキンググループを発足、会則の見直し
- ③ ホームページのリニューアル
- ④ 「葦」の誌面の刷新（年1回発行とする）（資料2）
- ⑤ コロナ禍の学生支援活動への資金提供（懇話会・アメニティスペースの家具購入・4年生を送る会）（資料3）
- ⑥ 学生に向けた積極的な情報発信（資料4）
- ⑦ ZoomによるWebセミナーの開催（資料5～9）
- ⑧ メールマガジンによる情報発信

3. 「日本女子大学教育学科の会」の歴代会長・副会長一覧

年	年度	会長	副会長	
昭和57年	1982年度	岡本栄一	石川松太郎	山本和代
昭和58年	1983年度	岡本栄一	石川松太郎	山本和代
昭和59年	1984年度	村山貞雄	小林信郎	柳田ふさ
昭和60年	1985年度	村山貞雄	小林信郎	柳田ふさ
昭和61年	1986年度	村山貞雄	岡野恒也	柳田ふさ
昭和62年	1987年度	村山貞雄	岡野恒也	柳田ふさ
昭和63年	1988年度	岡野恒也	山本和代	柳田ふさ
平成元年	1989年度	岡野恒也	山本和代	柳田ふさ
平成2年	1990年度	岡野恒也	山本和代	柳田ふさ
平成3年	1991年度	岡野恒也	山本和代	柳田ふさ
平成4年	1992年度	岡野恒也	國生雅子	芳野紀子
平成5年	1993年度	岡野恒也	國生雅子	芳野紀子
平成6年	1994年度	牧野暢男	國生雅子	渡辺昌江
平成7年	1995年度	牧野暢男	國生雅子	山本庸子
平成8年	1996年度	牧野暢男	山縣仁那子	山本庸子
平成9年	1997年度	牧野暢男	山縣仁那子	山本庸子
平成10年	1998年度	牧野暢男	山本庸子	浦野敬子
平成11年	1999年度	牧野暢男	山本庸子	浦野敬子
平成12年	2000年度	牧野暢男	山本庸子	浦野敬子
平成13年	2001年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成14年	2002年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成15年	2003年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成16年	2004年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成17年	2005年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成18年	2006年度	牧野暢男	丹野志津子	浦野敬子
平成19年	2007年度	佐藤全	丹野志津子	浦野敬子
平成20年	2008年度	佐藤全	浦野敬子	大森桃子
平成21年	2009年度	清永賢二	浦野敬子	大森桃子
平成22年	2010年度	森田伸子	浦野敬子	大森桃子
平成23年	2011年度	森田伸子	浦野敬子	大森桃子
平成24年	2012年度	澤本和子	浦野敬子	大森桃子
平成25年	2013年度	澤本和子	浦野敬子	大森桃子
平成26年	2014年度	岩木秀夫	浦野敬子	大森桃子
平成27年	2015年度	岩木秀夫	浦野敬子	大森桃子
平成28年	2016年度	吉崎静夫	浦野敬子	大森桃子
平成29年	2017年度	吉崎静夫	浦野敬子	大森桃子
平成30年	2018年度	田中雅文	浦野敬子	大森桃子
令和元年	2019年度	田中雅文	浦野敬子	大森桃子
令和2年	2020年度	井上信子	浦野敬子	大森桃子
令和3年	2021年度	井上信子	浦野敬子	大森桃子
令和4年	2022年度	井上信子 今井康雄	浦野敬子	大森桃子
令和5年	2023年度	田部俊充	櫻井慶子	

(注) 会報誌より作成したため、1982年以降の情報を掲載した。なお、会報誌に表記のない一部の期間については、過去の会員名簿などより補った。

令和5年 日本女子大学教育学科の会臨時総会

日時 令和5年10月7日(土)
午後12時30分～(開場12時00分)

場所 日本女子大学120年館 12001教室

開催形式 対面とzoomのハイブリット

※ オンラインでの参加申し込みの方は、前日までにzoom URLを送付

式次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 総会成立報告
4. 議事 『教育学科の会解散審議』
5. 採決
6. 懇談
7. 連絡事項
8. 閉会

以上

令和5年10月7日(土)

提案書

日本女子大学教育学科の会
卒業生理事一同

【提案内容】

以下に記載する現状と将来の見直しを考えると、本会を現体制のまま存続させることは困難であるため、2024年3月31日をもって解散することを提案いたします。

【提案理由】

・**理事会運営と後継問題**
① 本会はオンライン上で実務全般を担当する卒業生理事と、学生委員会の代表者(3年生)と学長が担当教員を構成された理事会で運営されてきた。だが、今年度の学生委員が決まらず学生参加の見通しが立っていない。

② 卒業生理事の選出団体である回生委員会は有名無実化し、理事会の承認組織としての機能を消失してから久しい。その結果、会則に規定された理事数の定員割れが長年続き、理事の多くは後継者が現れないまま10年20年もの長期在任に耐えている。今年度は助けに入ってくれた前理事達によって多少の世代交代はできたものの、現在の理事会の後継体制が限界なのは既に明白。

・**名簿問題**

① 学科は、2022年から個人情報保護の厳格化やオンライン上の徹底に配慮した措置として、これまでおこなわれてきた新卒生の本会員への移行を任意とし、会員登録と会費納付を個人個人で行う形に変更。それによって2022年卒の72回生以降の新卒生全員の名簿を本会が取得することは事実上不可能になり、回生総会の会として既に運営上のダメージが生じている。

② 名簿管理を行っているクラウド型システムの事務作業が経費節減のためインテグレーターな手入力作業が増え、担当理事の負担が非常に重くなってきている。

・**会費問題**

① 新卒生に加えて新入生の本会入会と学生会費納入も今年度から任意となり、会費を半額にした。だが会費納入会員と未納会員の差別化や、納入会費の違いを他学年にどう納得してもらうかの多くの多くの問題が解決されていない。

② 卒業生会員のうち会費納入者は約500人だが、その多くは65歳～85歳までの会員。卒業生年～卒業後40年迄の会費納入会員は各回生で0～数人。任意となった今年度の新卒生は8人。新入生も同程度であればもはや正常な予算が組めず、将来の見直しも立たない。

【総括】 以上のような理由から、本会は資金面、運営面においても限界に近づきつつあると認めます。この1年、会則改定や会費の見直し、デジタル化の促進、WEBセミナーの開催などを懸命に行ってまいりましたが、会員の関心を喚起するには至らず、今後の事態対応の材料も見当たりません。解散に至るにも、4年分先払いの学生会費の返却資金や膨大な事務作業が必要ですので、更なる状況悪化の前の解散決定が、本会にとって最善の選択であるとの結論に達しました。何卒諸事ご賢察の上、臨時総会において本提案を前向きにご審議いただきたくお願い申し上げます。

以上

資料1 学科の会解散の提案書



日本女子大学

1952年創設の由緒ある団体！

日本女子大学 教育学科の会 懇話会

【参加無料】ワークショップ「トラハニチャートの使い方」

Zoomのブレイクアウトルームを活用した参加型ワークショップです。グループワークでトラハニチャートの使い方を理解し、「自分のコンセプト」を掘り下げます。就活、転職、結婚・・・など、人生の決断を考える上で重要な「本当の自分の価値観」を客観的に知るよい機会になればと考えております。

日時 2022年12月9日(金) 18:30～20:00 オンライン開催 (Zoom)

講義 コンセプトづくり役に役立つフレームワークのご紹介

「トラハニチャートの使い方」

講師 中小企業診断士 大橋 功 様 **参加費** 無料

“うまい、やすい、はやい、はやい。”(吉野家) “お、ねだん以上”(ニトリ) など、「記憶に残るコンセプト」には、どのような仕掛けがあるのか？ 個性的な商品・サービスのコンセプト構成要素を可視化するツール「トラハニチャート」の作り方・使い方について、具体的な事例を使いわかりやすくご紹介いたします。このチャートは企業骨子や店舗設計のみならず、事業における企画立案や個人のキャリアプラン設計など様々な事象に活用可能です。

中小企業診断士 9名による共著「ビジネスを成功させるコンセプトづくりのフレームワーク」(中央経済社 2019年9月)の中で掲載しています。



「1209 参加希望」と件名に記載のうえメールアドレスにてお申込みください。

✉ nakagomechino@gmail.com

お申込方法

中小企業診断士 / 大橋 功 (おおはし いさお) 様

1969年生まれ。東京大学経済学部卒業後、金融機関を経て現在は通信業界の会社に勤務。シカゴ大学経営大学院修了 (MBA)。米国 (シカゴ、ロスアンゼルス) およびオランダ (アムステルダム) で海外勤務を通過 19 年経験。国内外での企業向け組織およびプロジェクトファインダンス、海外通信事業者との業務提携、経営企画、クレジットカード事業、コールセンター事業等に従事。中小企業診断士としては補助金申請支援、書籍・コラム執筆、財務分析・経営戦略・SMB 等の分野での講演活動を行っている。趣味はゴルフ、ゴルフヘッドを揃ひること、落語を聴くこと、愛犬 (トイプードル) との散歩。



資料 2 刷新された「葦」の表紙



資料 3 コロナ禍での講演会の開催

日本女子大学 教育学科の会 学縁のつどい

2023年5月27日(土)

13:10~15:00
Zoomで開催

卒業生と一緒に、自分自身のこれからの生き方について考えてみませんか？

第1部では、卒業生についてお話をしたいです。第2部では、皆さんの質問にお答えいただき、これからの生き方を一緒に考えたいです。



卒業生 竹下真由さん

神奈川県立 住吉高等学校教諭
卒業後他大学に修士入学(3年次編入)し、中国語科の教員免許を取得。私立専修大学勤務した後結婚を機に神奈川県教員採用試験を受験、採用。昨年2月より産休を取得し、現在育児2ヶ月目。

卒業生 内堀柚希乃さん

神奈川県 公立小学校教諭
2017年度卒業生で、教職学校推薦枠で採用試験を受ける。不適合のため、臨時採用で勤務した後、再び学生時代、専攻推薦枠で採用試験を受験し、採用。現在は、現在の職域ごと、多方面の内容をお話し、少子化に悩まれている卒業生に寄り添っています。

修了生 清永奈穂さん

日本女子大学学術研究員 網スナップ総合研究所長
防犯・防災・いじめ・生命の安全教育や、安全なまちづくりに関する研究・実践を行っている。現在ことも家庭庁子ども家庭政策基本法策定委員会委員、千葉県教育庁地域や関係機関と連携した防犯教育公開事業推進委員等務めている。

スケジュール

- 【第1部】卒業生のお話①
- 卒業生のお話②
- 修了生のお話③
- 【第2部】質疑応答①
- 質疑応答②

大学生生活の過ごし方、就業までの道のり、職業生活の様子、仕事と家庭など、先輩たちから聞いてみましょう。
★参加の登録をお待ちしています！
★登録後、接続情報をお知らせします。

参加登録フォーム

<https://forms.office.com/r/e024Cs1hLW>



日本女子大学 教育学科の会

日本女子大学教育学科の会 入会のご案内

新入生の皆さま及びご家族の皆さま
日本女子大学教育学科へのご入学、おめでとうございます！
心よりお祝い申し上げます。

教育学科には、卒業生、学生、院生、先生方で構成され、文芸部に教育学科があったこと以来、約70年の歴史を持つ日本女子大学教育学科の会(以下当会)という組織があります。現在も2つのタイプ/発行や、在学生への英語交換やアプテアワーニングへの後援のほか、卒業後も一生にわたって会員の生涯学習を支援する組織として、卒業生・在学生教職員が一体となった多様な活動を続けている、学内でも他にもあまり見えないユニークな会です。

当会は約70年前に、学部の先生方の呼びかけで始まった「懇話会」という小さな集まりからスタートしました。

- ・卒業生が大学で学んだことを社会の中で活かしていけるように
- ・在学生が社会で得た経験を聞いて
- ・学びに活かしているように
- ・卒業生・在学生・在学生が立場を超えて親しむ学び会を築くように

その設立の理念は、時代によって少しずつ形を変えながら今も生き続けている。そして、コロナ禍によって一時中断を余儀なくされた活動が再開される2023年度を機に、定例会とは別に在学生や卒業後数年の若い世代に特化した、身近な悩みや迷い(人間関係、キャリア選択、ワークライフバランス等)に寄り添う、自由でアットホームなZoom上の交流の場を、学科と相談しながら構想中です。講師やファシリテーターは、教育現場やビジネス界で同じ悩みを経験してきたOGや、学科の先生方にもご協力いただき予定です。

是非とも当会に入会して会費を納めていただき、Zoomの会をはじめとする企画に積極的にご参加くださいますようお願いいたします。
当会は、在学生・卒業生を含む会員が納入する会費をもとに、学科の卒業生によるボランティア、学科の担当教員、学生委員によって運営されています。現在、急遽に進む物価高への支援策として、学生の会費負担をできるだけ軽減すべく、理事会では試算・検討を重ねております。会費額と納入方法は、決定後に学科からもお知らせいたしますので、諸事ご賢察の上、ご協力のほどお願い申し上げます。

日本女子大学教育学科の会 理事会

活動内容

- ・マニアックなイベント
- ・「先輩の思い出」...在学生のために、卒業生が仕事についてアドバイズする集い
- ・「懇話会」...生涯学習の場として、講師を招いての学習会
- ・「ホームカミングデー」...卒業生と在学生が一緒に学びあう集い

定例の学習会

- ・「学縁のつどい」...在学生のために、卒業生が仕事についてアドバイズする集い
- ・「懇話会」...生涯学習の場として、講師を招いての学習会
- ・「ホームカミングデー」...卒業生と在学生が一緒に学びあう集い

特別支援事業

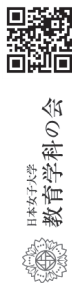
「コロナ禍で影響を受けた学生・支援事業」として、2022年度の3年生学生委員が企画実践、当会が資金提供。中央研究室前のスペースに移動家具や書籍棚が置かれ、学生のためのフリースペースに。参考書・蔵書用書籍等も設置。前期中に完成予定です。新入生の皆様も、このスペースを是非ご利用ください。



教育学科の会 HP はこ55から

資料4 2023年度の活動案内

資料5 学縁の集い (2023年)



2023年度 教育学科の会主催第2回セミナー

AIがもたらす教育への影響



教育学科の会第2回セミナーは、生成AIが教育現場にもたらす影響について、最先端の研究をされている本学准教授榎本聡先生にご講演いただきます。ぜひご参加ください。

講師：榎本聡准教授(日本女子大学人間社会学部教育学科)

ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現や、デジタル教科書・教材の活用など、主に学校教育におけるICTの活用について研究を進めていらっしゃると思います。研究分野 教育工学、博士(工学)。



開催日時：2023年9月28日(木) 19:00～20:15

場所：オンライン (zoom)

お申し込み方法：参加申し込みフォームより申し込みください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=AP2dk2YBEWwZMpeQwnakly_0THQ85wPqIap5HlsgYhUODYXUIRaWwP0SEmVzKvNDNRRUpJODIPY4u

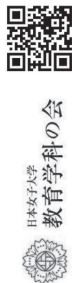


参加費：無料

問い合わせ先：

教育学科：日本女子大学人間社会学部教育学科 桑嶋 晋平准教授
教育学科の会文部：清水 奈穂 jwusakuen2023@gmail.com

資料7 第2回 Webセミナー



2023年度 教育学科の会主催第一回セミナー

—「教育学科」での学びとライフプランを卒業生と語る交流会—

教育学科の会では、教育学科での学びと卒業後のキャリアとの関連について語り合う交流会を開催します。卒業生代表にご登壇いただく方々は、教育学科での学びをそれぞれのお仕事で活かして活躍されており、バイタリティーあふれる素敵な方々です。ぜひお気軽にご参加ください。



開催日時：2023年6月24日(土) 9:30～10:45

場所：オンライン (zoom)

お申し込み方法：参加申し込みフォームより申し込みください。

(<https://forms.office.com/r/9HW52AsyBa>)

参加費：無料

問い合わせ先：教育学科の会文化部 (担当 清永 (2022年博士課程後期修了)
jwugakuen2023@gmail.com

ご登壇者

- 梅本千尋さん (2010年卒業)
日本女子大学教育学科卒業後、法務教官として、女子少年院に勤務。
退職後、社会福祉士、精神保健福祉士の資格取得を経て、障害を持つ方々の就労支援、地域相談支援に従事。現在は、日本更生保護協会にて、更生保護に関わる団体への助成事業を行っている。
- 八手瓶子さん (2010年卒業)
3年生より日本女子大学教育学科へ転学科、卒業後、私立女子中学校・高校で社会科教師を務めたのち、NPO法人体験型安全教育支援機構にて安全教育を研究・実践、さらに社会福祉士の資格を取得。
- 困難を抱える妊産婦の支援活動をきっかけに、現在こども家庭庁に出演中。
- 平石茉莉子さん (2010年卒業)
日本女子大学教育学科卒業後、小学校教師として勤務。現在育休中。

以上のほかにも卒業生が参加します。ご質問等多々お受けします。ぜひ奮ってご参加ください。

今後のセミナー開催予定

- 第2回 (2023年9月頃)：AIがもたらす教育への影響
- 第3回 (2023年11月頃)：プレゼンや授業にも役立つ「応用英語」
- 第4回 (2024年2月頃)：フロクが答える子育て相談回

資料6 第1回 Webセミナー



日本女子大学

教育学科の会



2023年度 教育学科の会主催 第4回セミナー

参加
無料

現在から未来へ ー日本の教育をインクルーシブの観点で問い直すー

2024

2.8 Thu

19:00-20:15

場所 オンライン (zoom)

参加申し込みフォームより申し込みください。

教育学科の会第4回セミナーは、
外国をルーツとする子ども達や、東日本大震災で被災した子ども達が学ぶ教育現場等の研究をされている清水睦美先生に、これからの日本の教育に必要な視点や教育学科で学ぶ(また学んだ)ものとして関わることなどについてご講演いただきます。ぜひご参加ください。



講師：清水睦美教授

日本女子大学人間社会学部教育学科

【問い合わせ先】

教育学科：

日本女子大学人間社会学部教育学科

桑嶋晋平准教授

教育学科の会文化部：

清永奈穂 jwugakuen2023@gmail.com



資料9 第4回 Web セミナー



日本女子大学
教育学科の会



2023年度 教育学科の会主催 第3回セミナー

相手に届く言葉の出し方

発声法を学び、表情筋を鍛え、最強のプレゼン力を身につけよう



教育学科の会第3回セミナーは、清水由香先生をお迎えし「相手に届く」言葉の伝え方をご教授いただきます。普段母音の開け方、子音の使い方、喉の開き方を尋ねて言葉を伝えていますか？目からうつろうのすくに使えるエクササイズ満載。声が変わると人生が変わる！ぜひご参加ください。

講師：清水由香先生

開催日時：2023年12月3日(日) 11:00~12:15

場所：オンライン (zoom)

お申し込み方法：参加申し込みフォームより申し込みください。

https:



参加費：無料

<清水由香先生プロフィール>声のスペシャリスト、ボイストレーナー、シンガー、ナレーター
元京都芸術大学舞台芸術学科 演劇演出コース非常勤講師
NPO 法人 Vocalise (ヴォカリーズ) 総合芸術振興協会理事
玉塚音楽学校卒業 フェリス学院大学音楽学部声楽科卒業。

2002年よりヴォイストレーナー講師としてご活躍され、シンガーとしてはクラシックからポピュラーまで幅広いジャンルのライブ、ディナーショーを開催されています。
2013年2月にNPO法人を設立し、音楽と芸術の振興活動を長年にわたり第一線でご活躍され、また、声と健康、障下予防のための介護予防講座を行政の事業で行なうつらつらやっています。さらに芸術・防トラニングとヴォイトレを融合させた「フェリスライブ・フェリスヴォイス®」メソッドを考案し、雑誌・画報8ページカラー特集、ハルメク他、雑誌などで話題に！
歌、スピーチや話し方、朗読についてのテクニクや声の出し方の講義も務め、ナレーターとしても各方面でご活躍されています。
CD等：2020年4月に9枚目 CD アルバム「Dreamer」発売されるなど多数。

問い合わせ先:

教育学科：日本女子大学人間社会学部教育学科 桑嶋 晋平准教授
教育学科の会文化部：清永奈穂 jwugakuen2023@gmail.com

資料8 第3回 Web セミナー

【謝辞】

この記録は、『人間研究』60号編集委員会の責任で作成したのですが、作成の過程で、教育学科の会の皆様に多大なるご協力をいただきました。

これまでの学科の会の活動、及び、本記録の作成にご協力いただきました、櫻井慶子・杉山京子・吉賀真里子・松尾里羽子・天野正子・石井美奈子・中川純子・清永奈穂・荻野美保子の各氏に厚く御礼を申し上げます。

